

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 3 月 15 日

事務事業名		富谷山清掃管理事業				事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け				新規/継続 単独/補助		事務事業No. 050302000559	
総合計画の施策名		0503		観光の振興		単独		050301	
政策名		05 魅力と活力のある産業社会づくり				主要事業		所属課 商工観光課	
施策名		03 観光の振興				市長マニフェスト			
基本事業名		02 観光資源の充実・開発				未来PJ事業		グループ 商工観光グループ	
合併建設計画事業		合併建設計画事業				事業期間			
予算科目		会計	款	項	目	事業	細	一般会計	
01		07	01	04	02	00		単年度繰返し (年度~)	
法令根拠						自然公園管理事業		期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
桜川市富谷地区の富谷山に設置してある”富谷山公園”の散策やハイキングを楽しむ方のため、シルバー人材センターに委託し、展望台周辺の除草作業、トイレの清掃を実施するものです。	施設管理業務、シルバー人材への管理委託事務、管理委託費支払事務、土地借上支払事務、電気料の支払い事務。

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移								
手段	①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
	施設管理業務、シルバー人材への管理委託事務、管理委託費支払事務、土地借上支払事務、電気料の支払い事務。	街灯の電気料	千円	125.00	125.00	125.00	125.00	125.00
		トイレの清掃	回	12.00	12.00	12.00	12.00	12.00
		除草作業	回	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)		⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
富谷山公園観光客		来訪者数	人	5,500.00	5,500.00	6,000.00	6,000.00	6,500.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)		⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
富谷山公園の環境を整備し、より快適に散策を楽しんでもらう。		来訪者からの苦情件数	件	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00

(3) 投入量 (事業費) の推移			26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	期間限定 総投入量
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	1,144	1,144	1,144	0	0
	事業費計(A)	千円	1,144	1,144	1,144	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人	0.00人	0.00人	
	述へ業務時間	時間	3.00	3.00	3.00	0.00	0.00	
	人件費計(B)	千円	9	9	9	0	0	
トータルコスト(A)+(B)			千円	1,153	1,153	1,153	0	0

事業費の内訳	27年度事業費 実績 (千円)			28年度事業費 予算 (千円)		
	11 需用費	226		11 需用費	226	
	12 役務費	5		12 役務費	5	
	13 委託料	647		13 委託料	647	
	14 使用料及び賃借料	266		14 使用料及び賃借料	266	
	合計		1,144	合計		1,144

(4) 当該年度の実施内容		28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する				
<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 				

事務事業名	富谷山清掃管理事業	事務事業No.	50302000559	所属課	商工観光課
-------	-----------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 富谷公園やその周辺に来られた方々が快適に散策を楽しめる環境を整備するために開始した。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 公園を荒らすイノシシ対策の要望あり。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 上野沼遊歩道周辺管理事業、御嶽山遊歩道管理事業との統一管理と、それに伴う予算科目統一。	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	観光資源である富谷公園を整備することで、来訪者が快適に散策を楽しめる環境が整備できるので、市の政策体系と結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	来訪者に快適に散策を楽しめる環境を整備することは市が行う事業として妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	富谷公園内にある展望台及びその周辺は、現在認定を目指している筑波山地域ジオパーク推進協議会と連携し、ジオパークの見所として紹介できる。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有	来訪者が快適な環境で散策ができなくなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか?(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 富谷山ふれあい公園管理運営事業 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる	農林課の富谷山ふれあい公園管理運営事業は同じ区域内の事業であるので、統廃合が可能かどうか検討する。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	削減により快適な環境が整備できなくなる。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	富谷公園の散策は、だれでも楽しむことができる。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 富谷公園やその周辺の自然散策を楽しむ方のために、今後も公園を管理し整備していく。																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input type="checkbox"/> 現状維持 (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 昨年は、上野沼遊歩道周辺管理事業と御嶽山遊歩道整備事業の一体的な管理ができるかどうか取り上げたが、地理的な問題や微妙な内容の違いから、これまでどおりの管理が妥当であると判断した。 なお、農林課の富谷山ふれあい公園管理運営事業が同じ区域内の事業であることから、統廃合ができるかどうか検討していく。		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下			×																				
(6) 事務事業優先度評価結果																								
成果優先度評価結果		⑧																						
コスト削減優先度評価結果		⑥																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認